

平成 30 年度 県ト協貨物自動車ドライバー等安全運転研修 申込書

【ドライビングアカデミーONGA（おんが自動車学校）用】

公益社団法人 福岡県トラック協会 会長 殿

所属支部	福岡 ・ 北九州 ・ 筑豊 ・ 筑後	
事業者名		
所在地		
代表者名		
担当者名		
連絡先	TEL	FAX

弊社(店)従業員に対する安全運転研修を下記のとおり計画いたしましたので、申込書を提出致します。

1. 希望研修（希望する研修を1つ選び、選択欄に○印を付けてください。）

No.	研修内容	選択欄
1	一般運転者研修 1日・2日	1日・2日
2	初任運転者研修 1日(9時間)・2日(15時間)	1日・2日
3	添乗(同乗)指導者研修 2日 ※初任運転者に対する特別な指導の実技20時間以上の市街地走行などの運転行動を観察し、助言指導ができるための研修	2日

2. 受講者及び研修コース

①希望する研修コースは「研修日程表」の研修No.を記入してください。

②受講者の日当交通費等については、助成の対象とはなっておりません。

フリガナ 受講者氏名	性別	年齢	採用 年月日	運転 経歴	希望研修コース		初任診断(希望者) 別途診断料が必要です
					研修No.	講習日	
	男・女	歳	年 月 日	年			希望する・しない
	男・女	歳	年 月 日	年			希望する・しない

【注意】

※助成限度は、1会員事業所2名までとします。(1日コース・2日コース併せて)

※各コースの申込締切日は、「研修日程表」で確認してください。

※申し込みは、当申込書を直接、研修施設へFAXで提出してください。

研修施設名	申し込みFAX番号
・ドライビングアカデミーONGA（おんが自動車学校）	093-293-2427

○事務処理欄（記入しないでください。）

受付日					
受付時間					

貨物自動車習熟過程 1日コース

※貨物自動車運送事業者が運転者に対して行う指導及び監督の指針の一部改正に対応したカリキュラムです

【1日コース 9時間】

時間	一般的な指導及び監督・初任運転者に対する貨物運転者研修	項目
10:00~	【開講式】 ○オリエンテーション 個人カルテ作成 ○初任診断	9
10:50~	【講義 トラックを運転する心構え】 ○トラック運転者の使命と役割 ○事故統計による分析等 【講義 運行の経路及び当該経路における道路及び交通の状況】 ○運行経路情報の事前把握と適切な運行経路選択の必要性 【講義 健康管理の重要性】 ○生活習慣の改善と精神面の健康管理 【講義 運転者の生理的及び心理的要因とこれらへの対処方法】 ○医薬品使用上の注意及び飲酒運転防止	1 7 11 10
12:50~	★休憩（昼食）	
13:50~	【適性検査 運転者の運転適性に応じた安全運転】 ○一般診断 【適性検査 運転者の生理的及び心理的要因とこれらへの対処方法】 ○診断結果に基づき、産業カウンセラーによるカウンセリング ○初任診断カウンセリング	9
14:50~	【実技 トラックの運行の安全を確保するために遵守すべき基本的事項】 【実技 トラック（トレーラ）の構造上の特性】 ○点呼 日常点検（基本的な点検項目実施・目的と要領・事件事例とその影響） 【実技 貨物の正しい積載方法】【安全装置の理解と適切な運転方法】 ○偏荷重と制動・積載方法の理解 ○シートベルトの必要性（偏荷重と制動時の影響） ○追突事故の検証（低速走行での衝撃体験） ○被害軽減システム（SRS・衝撃吸収ステアリング・プリテンショナー等） ○交差点事故検証（高・長・幅等の理解） ○貨物車（トレーラ）右左折の危険性等	2 3 4 8 12
17:00~	【実技 荷物（危険物）を運搬する場合に留意すべき事項】 【実技 過積載の危険性】 【実技 貨物の正しい積載方法】 ○ブレーキング（フルロックブレーキ） ○定量積載と過積載・事故の要因と罰則 ○タンクローリーの特性と注意事項等 【実技 安全装置の理解と適切な運転方法】 ○安全装置の理解と効果（EBS・VSC・ABS・TRC等の効果）	6 5 4 12
19:10~	★休憩（軽食）	
19:30~	【実技 危険の予測及び回避】 ○夜間検証・視認性 ・蒸発現象 ・眩惑 ○夜間走行 ○注意喚起手法（指差呼称の活用）と緊急時の対応	8
21:00	【閉講式】 ○エバリュエーション・アンケート作成 ○修了式	

※天候・季節等により内容、時間に変更あり

※初任運転者教育に係る研修を対象とした研修時間15時間のうち、不足時間分（6時間以上）を各事業所において実施すること。

貨物自動車習熟過程 2日コース

※貨物自動車運送事業者が運転者に対して行う指導及び監督の指針の一部改正に対応したカリキュラムです

【1日目】

時間	一般的な指導監督・初任運転者に対する貨物運転者研修	項目
11:00~	【講義】トラックを運転する心構え ○プロドライバーとしての心構え（社会人としてのモラル・マナー） ※初任のみ	1
13:00~	【開講式】 オリエンテーション（個人カルテ作成）	
13:30~	【運転者の運転適性に応じた安全運転】 ○初任適性診断 ○運転適性検査 （診断結果に基づき、産業カウンセラーによるカウンセリング）	9
14:40~	【実技】 貨物の正しい積載方法【実技】 安全装置の理解と適切な運転方法 ○偏荷重と制動・積載方法の理解 ○シートベルトの必要性（偏荷重と制動時の影響） ○追突事故の検証（低速走行での衝撃体験） 被害軽減システム（SRS・衝撃吸収ステアリング・プリテンショナー・FUP/RUP	4 12
14:40~	【実技】 トラックの運行の安全を確保するために遵守すべき基本的事項 【実技】 トラック（トレーラ）の構造上の特性 ○点呼 日常点検	2 3 8
17:40	【実技】 トラック（トレーラ）の構造上の特性 ○貨物車（トレーラ）右左折の危険性等 ○視界と死角 ○オーバーハング（リア振り出しの危険性） ○後退時の危険性	3
19:00~	★休憩（軽食）	
19:20~	【実技】 危険の予測及び回避 ○夜間走行の危険性 視界視覚の盲点 夜間検証・視認性・蒸発現象・眩惑・夜間走行 ○注意喚起手法（指差呼称の活用）と緊急時の対応	8
21:00	1日目終了	

【2日目】

時間	内容	項目
9:00~	【応急救護】 ○交通事故や車両故障発生時の対応 （負傷者救護 危険性の防止 警察・事業者への報告等）	8
10:00~	【講義】 トラックを運転する心構え ○トラック運転者の使命と役割 ○交通事故統計からの事故防止 【講義】 運行の経路及び当該経路における道路及び交通の状況 ○運行経路情報の事前把握と適切な運行経路選択の必要性 【講義】 健康管理の重要性【運転者の生理的及び心理的要因とこれらへの対処方法】 ○生活習慣の改善と精神面の健康管理・医薬品使用上の注意及び飲酒運転防止 ○現状の問題点はないか 【講義】 プレーンストーミング ○プロドライバーとして常に配慮すべき心構えとは	1 7 10 11
12:00~	昼食	
13:00~	【実技】 荷物（危険物）を運搬する場合に留意すべき事項 【実技】 過積載の危険性 【実技】 貨物の正しい積載方法 ○ブレーキング（フルロックブレーキ） ○定量積載と過積載・事故の要因と罰則 ○タンクローリーの特性と注意事項等 【実技】 安全装置の理解と適切な運転方法 ○安全装置の理解と効果（EBS・VSC・ABS・TRC等の効果）	6 5 4 12
15:00	【開講式】 ・エバリュエーション ・アンケート作成	
15:00~ 16:00	【適性検査】 運転者の運転適性に応じた安全運転 ○初任適性診 断産業カウンセラーによるカウンセリング ※初任のみ	9

※天候・季節等により内容、時間、項目に変更あり

添乗（同乗）指導者研修 2日コース

※貨物自動車運送事業者が運転者に対して行う指導及び監督の指針の一部改正に対応したカリキュラムです

※「添乗（同乗）指導者研修」とは、初任運転者に対する特別な指導の実技 20 時間以上の市街地走行などの運転行動を観察し、助言指導ができるための研修です

【1日目】

時間	初任運転者等に対する指導及び運転行動を観察し助言指導を行う指導者研修	項目
13:00~	【開講式】 オリエンテーション 個人カルテ作成	
13:50~	【適性検査】 運転者の運転適性に応じた安全運転 ○ OD式運転適性検査	9
14:50~	【実技】 貨物の正しい積載方法【実技】 安全装置の理解と適切な運転方法 ○ 編荷重と制動・積載方法の理解 ○ シートベルトの必要性（編荷重と制動時の影響） ○ 追突事故の検証（低速走行での衝撃体験） ○ 被害軽減システム（SRS・衝撃吸収ステアリング・プリテンショナー・FUP/RUP）	4 12
15:50~	【実技】 トラックの運行の安全を確保するために遵守すべき基本的事項 【実技】 トラック（トレーラ）の構造上の特性 ○ 点呼 日常点検（目的と要領・事故事例とその影響） 【実技】 過積載の危険性 ○ 定量積載と過積載・事故の要因と罰則 【実技】 危険物を運搬する場合に留意すべき事項 ○ タンクローリーの車両特性と運行上の注意事項	2 3 5 6
17:00~	【添乗指導】 ○ 運転観察評価（車高、車幅、死角、内輪差等の特性を理解した運転） ・ 基本走行（加減速・カーブ走行・後退操作等） ・ 法規走行（進路変更・右左折・信号交差点等） ○ 講評（ワンポイントアドバイス）	3
19:00~	・ 休憩（軽食）	
19:20~	【実技】 危険の予測及び回避 ○ 夜間検証・視認性 ・ 蒸発現象 ・ 眩惑 ・ 夜間錯覚現象・夜間走行 ○ 注意喚起手法（指差呼称の活用）と緊急時の対応	8
21:00	1日目終了	

【2日目】

時間	内容	項目
9:00~	【適性検査】 運転者の運転適性に応じた安全運転 ○ 診断結果に基づき、産業カウンセラーによるカウンセリング ○ 添乗指導と運転適性検査・運転適性検査の利用方法と指導・助言方法	9
10:00~	【講義】 トラックを運転する心構え ○ トラック運転者の使命と役割 ○ 模範運転者の心構えと運転姿勢の基本 【講義】 運行の経路及び当該経路における道路及び交通の状況 ○ 運行経路情報の事前把握と適切な運行経路選択の必要性 【講義】 健康管理の重要性【講義】 運転者の生理的及び心理的要因と対処方法 ○ 生活習慣の改善と精神面の健康管理 ○ 医薬品使用上の注意及び飲酒運転防止	1 7 10 11
12:00~	★ 昼食	
13:00~	【実技】 トラックの運行の安全を確保するために遵守すべき基本的事項 【実技】 危険の予測及び回避 ○ 添乗観察評価 ・ 基本走行（悪癖の発見） ・ 法規走行（法の解釈と理解・習慣と癖） ・ 指差呼称（安全呼称の活用） ○ 評価（観察ポイントと実際の相違点）、質疑応答 ・ ディスカッション	3 8
15:00	【閉講式】 エバリュエーション・アンケート作成	

※ 天候・季節等により内容、項目、時間等が変更になる場合があります。